

成瀬の風

東成瀬村立東成瀬中学校

学校報：# 2

発行：令和4年4月8日(金)



第78回 入学式

☆ 4月6日、10名の新入生を迎え、令和4年度、全校生徒50名の東中メンバーが勢揃いしました。みんなで力を合わせてがんばっていきます。

校長式辞

校舎の周りは、まだ雪に覆われていますが、太陽の光は、日に日に暖かさを増しています。長く厳しい冬が去り、成瀬の地にも春の訪れを感じることができます。この春の佳き日、東成瀬村村長佐々木哲男様、村議会議長富田義行様、PTA会長石綿秀樹様のご臨席を賜り、ここに令和4年度の入学式を挙行することができますことに、心より感謝申し上げます。皆様のご支援を受け、本校は78年目の新たな一歩を踏み出したところであります。今後とも変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。皆様にとってかけがえのない大切なお子様を、本日確かにお預かりいたしました。本校の教職員全員、全力を挙げて、お子様の成長のために力を尽くして参ります。

現代社会は、予測困難で先行き不透明、混沌としています。そのため、学校と家庭、地域が同じ方向を目指し、協力していくことが何よりも大切です。お子様の教育に関わる悩みや疑問等、どうか遠慮なく、私たちに伝えていただきますようお願いいたします。

さて、10名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。こうして新しい制服を着て、緊張しながらも堂々と座り、話を聞いている姿は、とても立派で頼もしく感じられます。

皆さんは小学校6年間で大きく成長し、中学生として大人への階段を一步踏み出しました。そんな皆さんに、中学校生活で大切にしてほしい、「3つの心」についてお話します。

1つは「知的好奇心」と「探究心」です。「不思議だなあ」とか「なぜ、こうなるのかなあ」とか、疑問や課題をもつことです。そして、それを「探ろう」、「解決しよう」とする心を大切に、たくさん学ぶことです。

2つ目は「失敗を恐れず挑戦する心」です。中学校はやるのがたくさんあって大変ですが、やりがいのあることもたくさんあります。新しいこと、難しいことにもチャレンジ精神をもって向かっていきましょう。

3つ目は「他を思いやる優しい心」です。人はそれぞれ違う個性をもっています。違う考え方をするのは当たり前です。違いを受け入れ、認め合う心や、人の立場に立って考えられる気持ちを大切にしてください。

「知的好奇心と探究心」、「失敗を恐れず挑戦する心」、「他を思いやる優しい心」、この「3つの心」をもち、皆さんの「夢」の実現に向かって中学校生活を送ってください。

皆さんが中学生として頑張っていくために、私たち教職員はあらゆる手助けを惜しみません。また、先輩である、2年生、3年生も、自分たちの経験をもとにして、きっと温かく応援してくれます。

日本一美しく、日本一優しく、日本一教育熱心な東成瀬村。この素晴らしい地域の皆様も、皆さんを応援して下さると思います。

結びに、この成瀬の丘に建つ学び舎で、新入生の皆さんが、クラスメイトや先輩たちと共に楽しく過ごし、大いに学び、豊かに成長していくことを期待して式辞といたします。

令和4年4月6日 東成瀬村立東成瀬中学校長 伊藤秀樹



入学祝いをいただきました

成瀬ダム振興事業協同組合（理事長 鈴木國男様）から図書カードが寄贈されました。これは、組合による社会貢献事業の一環として毎年実施されており、東成瀬小・中学校で新入生に祝いの品として贈呈されました。ありがとうございました。